



## 2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月14日

上場会社名 株式会社ウエストホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 1407 URL http://www.west-gr.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江頭 栄一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 勝又 伸生 (TEL) 03-5358-5757  
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期第2四半期の連結業績 (2020年9月1日～2021年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	26,409	△6.5	3,358	24.9	3,020	22.5	1,991	20.7
2020年8月期第2四半期	28,250	△5.3	2,688	32.1	2,465	35.6	1,650	37.9

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 1,970百万円(20.9%) 2020年8月期第2四半期 1,630百万円(39.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	48.96	—
2020年8月期第2四半期	39.93	—

(注) 1. 当社は、2020年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の株式分割を行い、2021年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の株式分割を行っております。2020年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第2四半期	80,418	20,909	26.0
2020年8月期	82,299	20,359	24.7

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 20,894百万円 2020年8月期 20,343百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2021年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の割合をもって株式分割を行っております。2020年8月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載し、2021年8月期(予想)については、当該株式分割後の配当金の金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2021年8月期(予想)の年間配当金合計は65円となり、実質15円の増配となります。

### 3. 2021年8月期の連結業績予想 (2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,553	30.0	8,136	13.3	7,456	12.7	4,847	10.3	119.14

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2021年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年8月期2Q	46,027,488株	2020年8月期	46,027,488株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年8月期2Q	5,347,086株	2020年8月期	5,342,900株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年8月期2Q	40,682,130株	2020年8月期2Q	41,325,114株
------------	-------------	------------	-------------

当社は、2020年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の株式分割を行い、2021年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の株式分割を行っております。2020年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益が悪化し、民間設備投資が減少するなど、景気は依然として先行き不透明な厳しい状況が続いております。

一方で世界のエネルギー市場においては、2015年の「パリ協定」採択を契機とした環境意識の高まりがより一層加速しております。機関投資家は欧米のみならず我が国においても「ESG投資」に多額の資金を振り向け始め、企業側にとっては「SDGs」への取り組みの重要性がますます高まっております。その中でも自社消費電力の再生可能エネルギー調達へのシフトはRE100参加企業等の一部の大企業のみならず、サプライチェーンに関連する多くの企業にとっても重要課題と位置付けられつつあり、我が国政権の掲げる「2050年カーボンニュートラル宣言」と「グリーン成長戦略」はグリーン電力需要の大幅な増加に繋がっております。

当社グループにおきましては、営業面において、訪問自粛等一部制約は生じているものの、太陽光発電設備を中心とした施工面においては、引き続き最も危惧された工期の遅延等も発生することなく、大きな影響はありませんでした。

社内におきましては在宅勤務の推奨や全従業員へのマスク、消毒用スプレーの配布、出張時のPCR検査の義務付け等の安全対策を継続し、従業員をはじめそのご家族、お取引先すべてにご迷惑をかけることのないよう感染防止対策を徹底して行いました。引き続き従業員の安全確保と施工の着実な実施を行えるよう注意して取り組んでまいります。

このような状況の中、当社グループは地域の金融機関とのアライアンスを強化し、地元企業や地方自治体向けに従来から行っている太陽光発電システムの材料調達・施工・販売・O&M（オペレーションアンドメンテナンス）の創エネ事業を推進する中で、LED照明や空調設備による省エネ事業、電力小売事業などトータルエネルギーソリューションの展開を進めつつ、FIT後の再生可能エネルギー市場に向けた、メガソーラー再生事業、グリーン電力事業等の新規事業に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高26,409百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益3,358百万円（前年同四半期比24.9%増）、経常利益3,020百万円（前年同四半期比22.5%増）及び親会社株主に帰属する四半期純利益1,991百万円（前年同四半期比20.7%増）を計上いたしました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

なお、セグメント別の金額については、売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額であります。

#### ① 再生可能エネルギー事業

メガソーラー事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響もなく計画に沿った施工・販売が順調に推移いたしました。また、今後の中心事業となるメガソーラー再生事業を本格展開し、稼働中のメガソーラーの仕入、バリューアップ、販売を実施いたしました。特に当第2四半期連結累計期間では収益性の高い複数の物件の売却が実現し、利益を押し上げました。産業用太陽光発電事業におきましては、環境意識の大幅な高まりを背景に自家消費型の受注が一層増加いたしました。総発電コストの削減に関しては、住宅用からメガソーラーに至るまで、世界全域から品質を維持した商材の調達と数多くの設置実績の経験値を活かした継続的なコスト低減を図ってまいりました。また、FIT制度終了後の備えとして、自家消費型モデルの普及に加え、当社グループが太陽光発電による電力の買取を行う新しい仕組み（ウエストFIT）を活用したグリーン電力事業対応型モデルの展開をすすめました。

以上の結果、売上高10,632百万円（前年同四半期比2.3%減）、営業利益1,509百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。

#### ② 省エネルギー事業

提携金融機関とのアライアンスによる情報を活用し、商業施設や工場・病院などのエネルギーを大量に消費する施設に対し省エネのトータルサービスを提供、特にお客様に初期費用の負担が生じないウエストエスコ事業の受注拡大に努めてまいりました。このウエストエスコ事業については、施工実績が増加することにより、LED照明は5年から7年、空調設備は10年から12年にわたり、将来の安定収入に繋がる事業であり、着実な施工実績の積み上げにより売上高及び営業利益は増加しております。また、自治体向けに蓄電池付き太陽光発電所を設置し、発電した電力を自家消費用に販売する新規事業（PPA事業）を開始いたしました。

以上の結果、売上高1,167百万円（前年同四半期比24.4%増）、営業利益334百万円（前年同四半期比38.2%増）となりました。

## ③ 電力事業

電力小売事業は、トータルエネルギーソリューション展開の一環として、太陽光発電システムや省エネ機器更新との複合提案活動を行っております。電源調達につきましては、電力会社や大手商社からの相対取引契約を締結し、前年度第3四半期において仕入先の見直しを行い、収益率の改善を図りました。新規受注活動においては、旧一般電気事業者や競合先との競争が激化している状況下においても新規提携金融機関の増加を背景に、販売先数は前期末20,149件より当期末28,240件と、順調に拡大しております。一方で、電力販売量は新型コロナウイルス感染症に伴う生産設備の稼働低下、飲食業の営業時間短縮等の影響により前年対比で減少いたしました。自社売電事業については、約65MWの発電所を保有しており、将来の安定収入として売上高及び利益の確保が見込まれます。

以上の結果、売上高14,060百万円（前年同四半期比11.6%減）、営業利益756百万円（前年同四半期比41.0%増）となりました。

## ④ メンテナンス事業

当社グループにて企画・設計・施工を行ったメガソーラーを中心に、安定した売電収入を得られることを目的として施設の継続的なメンテナンスを行い、太陽光発電所のオーナー様へ安全・安心・感動を提供し、受注実績を積み上げてまいりました。契約総件数は1,204件（2021年2月末）と着実に増加しております。また、メガソーラー再生事業開始に伴い、購入したメガソーラーのメンテナンスを随時当社グループに切り替えて販売するシナジー効果が出ております。

以上の結果、売上高は716百万円（前年同四半期比12.8%増）、営業利益218百万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。

## ⑤ その他

その他の売上高は1百万円（前年同四半期比137.9%増）、営業利益1百万円（前年同四半期比137.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,880百万円減少し、80,418百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末比2,431百万円減少し59,508百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末比550百万円増加し20,909百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

資産の減少の主な要因は、未成工事支出金が3,445百万円増加した一方、完成工事未収入金920百万円及び商品1,101百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

負債の減少の主な要因は、借入金及び社債が3,508百万円減少したことによるものであります。

純資産の増加の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,991百万円を計上した一方、配当金の支払1,408百万円によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ2,275百万円減少し、27,638百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、3,061百万円（前年同四半期は4,378百万円の増加）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益2,976百万円の計上、売上債権の減少1,064百万円及びたな卸資産の増加2,291百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、196百万円（前年同四半期は313百万円の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出120百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、5,154百万円（前年同四半期は4,571百万円の減少）となりました。主な要因は、借入金及び社債が純額で3,538百万円減少、配当金の支払額1,407百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期の連結業績予想につきましては、2020年10月15日付「2020年8月期 決算短信」において公表した数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,000	28,726
受取手形及び売掛金	7,017	6,666
リース債権	4,278	4,488
完成工事未収入金	4,493	3,573
商品	4,946	3,845
販売用不動産	2,785	2,726
未成工事支出金	11,142	14,587
原材料及び貯蔵品	26	16
その他	1,951	1,702
貸倒引当金	△198	△224
流動資産合計	67,446	66,108
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	8,675	8,374
その他（純額）	3,639	3,432
有形固定資産合計	12,315	11,806
無形固定資産		
234		250
投資その他の資産		
投資有価証券	467	439
長期貸付金	110	114
繰延税金資産	504	500
その他	1,319	1,303
貸倒引当金	△98	△104
投資その他の資産合計	2,303	2,253
固定資産合計	14,853	14,310
資産合計	82,299	80,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,818	4,198
工事未払金	1,444	1,599
1年内償還予定の社債	140	240
短期借入金	14,775	17,876
未払法人税等	718	639
完成工事補償引当金	441	385
その他	5,772	6,461
流動負債合計	27,112	31,400
固定負債		
社債	190	520
長期借入金	33,531	26,491
資産除去債務	553	561
繰延税金負債	178	178
その他	374	356
固定負債合計	34,828	28,108
負債合計	61,940	59,508
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,020	2,020
資本剰余金	728	728
利益剰余金	20,737	21,321
自己株式	△3,121	△3,132
株主資本合計	20,365	20,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△44	△43
繰延ヘッジ損益	19	—
為替換算調整勘定	2	0
その他の包括利益累計額合計	△22	△43
非支配株主持分	15	15
純資産合計	20,359	20,909
負債純資産合計	82,299	80,418

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
売上高	28,250	26,409
売上原価	22,481	20,071
売上総利益	5,769	6,338
販売費及び一般管理費	3,080	2,980
営業利益	2,688	3,358
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	2	2
その他	11	15
営業外収益合計	18	20
営業外費用		
支払利息	236	209
支払手数料	—	132
その他	5	16
営業外費用合計	241	358
経常利益	2,465	3,020
特別損失		
関係会社株式評価損	—	29
特別損失合計	—	29
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	2,465	2,991
匿名組合損益分配額	0	15
税金等調整前四半期純利益	2,464	2,976
法人税等	814	984
四半期純利益	1,650	1,991
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,650	1,991



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	1,650	1,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	0
繰延ヘッジ損益	1	△19
為替換算調整勘定	△4	△2
その他の包括利益合計	△19	△21
四半期包括利益	1,630	1,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,630	1,970
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,464	2,976
減価償却費	753	741
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	52	32
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△9	△55
受取利息及び受取配当金	△7	△5
支払利息	236	209
売上債権の増減額 (△は増加)	4,602	1,064
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,072	△2,291
前渡金の増減額 (△は増加)	△405	△313
仕入債務の増減額 (△は減少)	△954	524
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	67	53
未収入金の増減額 (△は増加)	23	403
未払金の増減額 (△は減少)	41	△12
関係会社株式評価損	—	29
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△222	138
前受金の増減額 (△は減少)	566	217
預り金の増減額 (△は減少)	△86	349
その他	△148	266
小計	5,902	4,326
利息及び配当金の受取額	7	5
利息の支払額	△234	△208
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,296	△1,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,378	3,061

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△14	—
有形固定資産の取得による支出	△416	△120
無形固定資産の取得による支出	△11	△30
敷金及び保証金の回収による収入	4	16
敷金及び保証金の差入による支出	△4	△14
長期貸付金の回収による収入	7	7
長期貸付けによる支出	△8	△15
拘束性預金の純増減額 (△は増加)	123	—
その他	4	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△313	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	1,750
長期借入れによる収入	3,800	3,000
長期借入金の返済による支出	△7,178	△8,718
社債の発行による収入	200	500
社債の償還による支出	△250	△70
自己株式の取得による支出	—	△11
配当金の支払額	△1,098	△1,407
その他	△44	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,571	△5,154
現金及び現金同等物に係る換算差額	62	14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△444	△2,275
現金及び現金同等物の期首残高	32,672	29,913
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,227	27,638

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	再生可能 エネルギー 事業	省エネ ルギー 事業	電力事業	メンテナ ンス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,874	938	15,903	533	28,250	0	28,250	—	28,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	0	101	105	—	105	△105	—
計	10,877	938	15,903	634	28,355	0	28,356	△105	28,250
セグメント利益	1,325	242	536	243	2,347	0	2,347	340	2,688

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額340百万円には、固定資産の未実現利益消去62百万円、本社費用の配賦差額278百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 所有目的の変更により、販売用不動産の一部を有形固定資産に振替いたしましたますが、この変更に伴うセグメント利益に与える影響はありません。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	再生可能 エネルギー 事業	省エネ 省エネルギー 事業	電力事業	メンテナ ンス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,626	1,167	14,059	554	26,408	1	26,409	—	26,409
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	—	1	161	168	—	168	△168	—
計	10,632	1,167	14,060	716	26,576	1	26,578	△168	26,409
セグメント利益	1,509	334	756	218	2,818	1	2,819	538	3,358

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額538百万円には、固定資産の未実現利益消去57百万円、本社費用の配賦差額481百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (株式分割)

当社は、2021年1月29日開催の取締役会に基づき、2021年3月1日付で株式分割を行っております。

## 1. 株式分割の目的

投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるため、株式分割により株式の流動性向上及び投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

## 2. 分割の概要

## (1) 分割の方法

2021年2月28日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する株式1株につき

1.3株の割合をもって分割いたします。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	35,405,760株	
今回の分割により増加する株式数	10,621,728株	
株式分割後の発行済株式総数	46,027,488株	
株式分割後の発行可能株式総数	108,800,000株	(増減なし)

## (3) 分割の日程

基準日公告日	2021年2月12日
基準日	2021年2月28日
効力発生日	2021年3月1日

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。